



# 12月 今月のお知らせ

新型コロナウイルスの感染状況によっては、事業を変更する場合があります。ご了承ください。

## さわやかサロン

日時：12月14日(木) 13時30分～  
内容：「茶話会」します！  
～今年の1年を振り返りながら～  
みんなで楽しくおしゃべりしましょ！

## ペン習字(いきいき)教室

日時：12月18日(月) 13時30分～  
内容：「絵手紙」「実用的な書」など  
「年賀状」の作成もします！  
準備：筆ペン  
～いつでも、どこでも、  
誰でも、楽しめること。～

## 年末年始の休館について

12月29日(金)～1月3日(水)  
休館いたします。

## みんなの楽報

日時：12月28日(木) 10時00分～  
内容：「門松づくり」  
参加費：(材料費) 1,000円程度  
申込み締切：12月21日(木)  
限定20人  
正月を彩る「門松」を一緒に作りませんか？  
皆さまのご参加をお待ちしております。

## 手話教室

12月の教室はお休みします。  
次回は2024年1月17日(水)です。  
皆さまのご参加お待ちしております。

## 倉吉市の就職支度金制度のご案内(概要)

新たに学校を卒業・終了する人のうち、身体に障がいのある人などを対象に、就職支度金を支給します。  
対象者：下表①～③のすべてを満たす人

① 次のいずれかに当てはまる人 ・身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち、いずれかを所有する人 ・統合失調症などの精神疾患の診断を受けている人 ・同和地区に居住する人、または居住していた人	② 新規に県内の中学校、高等学校、特別支援学校を卒業する人、または各種学校、専修学校を終了し、卒業・終了月の翌月末までに初めて就職が決定(内定)した人	③ 保護者が倉吉市内に住所を有する人
---	---	--------------------

支給金額：25,000円  
申請期限：2024年2月29日  
詳細の問い合わせ：倉吉市 人権政策課 電話 22-8130

## 困りごとはありませんか？ 人権が侵害されていませんか？

悩みごと・生活に困っていることがありましたら、どんなことでも、1人で抱えこまずにご相談ください。

倉吉市 人権政策課  
さわやか人権文化センター

差別落書きや差別発言などに遭遇しましたら、倉吉市人権政策課もしくは人権文化センターにご相談ください。

電話 22-8130  
電話/fax 28-2017

さわやか人権文化センターだより



2023年12月1日発行 No.350  
【発行所】さわやか人権文化センター  
【所在地】〒682-0602  
倉吉市上米積 1074-1  
【電話兼ファックス】0858-28-2017  
【メールアドレス】sawayaka@ncn-k.net

センターだより「さわやか」に関するご意見・ご要望をお寄せください。

# 第26回さわやか人権フェスティバル

日時：12月8日(金)～12月12日(火)

テーマ  
みんなでつくろう 人権の和  
～ 取り戻そう 地域のつながり、地域の力 ～

- 日程：12月8日(金) 午後7時～ 人権学習活動発表(会場：高城コミュニティセンター)  
9日(土) 午前11時30分～ 栄養講座(会場：さわやか人権文化センター)  
10日(日) 午前11時30分～ 豚汁無料サービス(先着100食)  
9日(土)～12日(火) 作品展示(会場：さわやか人権文化センター)  
9日(土)～12日(火) 映画「破戒」、啓発ビデオ上映(2面に上映日程掲載)

## 《人権学習活動発表》 12月8日(金) 午後7時～

会場：高城コミュニティセンター  
(倉吉市上福田480 電話：28-0950)

児童・生徒たちの「人権学習」の取り組みで行われた人権学習活動を発表します。



(昨年度の様子)

## 人権学習活動発表プログラム

子どもたちの発表を見に来てください。



1. 開会
2. あいさつ
3. 小学生発表
  - ① 1年生 「かぞくとじぶん」
  - ② 2年生 「地域のよさ～地域〇〇名人さんにインタビュー～」
  - ③ 3年生 「命を守る～フィールドワークから調べたこと～」
  - ④ 4年生 「地域をよくするために～安心・安全な上米積～」
  - ⑤ 5年生 「小鴨小学校地区学習会の仲間との交流を通して」
  - ⑥ 6年生 「部落差別について学んだこと～部落問題と自分～」
4. 中学生発表 「住みよいまちづくりへ～上米積と中河原二の取り組みについて～」

## 《作品展示》

12月9日(土)～12日(火)  
午前10時～午後5時  
(11日は午後7時まで)

会場：さわやか人権文化センター

手芸品、寄せ植え等教室作品及び個人の作品、  
保育園・児童センター・小学校児童・中学校生徒の共同作品、  
食生活改善啓発など展示します。



(昨年度の様子)

## 食生活改善推進員さん による栄養講座

日時：12月9日(土) 午前11時30分～  
会場：さわやか人権文化センター

【生活習慣病を予防しましょう！】

減塩は健康のための最初の一步！あなたは食塩を  
とりすぎていませんか？  
上手な減塩のためのポイントを教えます！(^\_^)！  
みなさま、ぜひ おいでください！



(昨年度の様子)

菜めしと  
大根サラダを  
提供します！

## 豚汁 無料サービス



日時：12月10日(日) 午前11時30分～  
会場：さわやか人権文化センター  
先着 100食 ※無くなりしだい終了します。

## 《映画・啓発ビデオ上映》

12月9日(土)～12日(火)

上映会場：さわやか人権文化センター (上映時間、内容等を変更する場合があります)

日	時間	午前10時～	午後1時～	午後3時～	午後5時30分～
9日(土)			映画「破戒」	人権学習活動発表	
10日(日)	水平社宣言100年	人権学習活動発表	映画「破戒」		
11日(月)		水平社宣言100年	夏服の少女たち	人権学習活動発表	
12日(火)		夏服の少女たち	人権学習活動発表		

入場無料

## 《啓発ビデオ紹介》

### 学習会・人権学習活動発表

12月8日の学習活動発表の様子をお届けします。

### 夏服の少女たち ~ヒロシマ・昭和20年8月6日~

生徒動員で建物の取り壊し作業をしていた13歳の少女たちの頭上に閃光が走った。そして、彼女たちが自ら縫い上げた夏服だけが、無残に焼け焦げボロボロになって親元に戻ってくる…。

### 水平社宣言100年

- (1)「人間は尊敬すべきものだ」
- (2)「人の世に熱あれ、人間に光あれ」

被差別部落の人びとによって結成された「全国水平社」の創立大会から101年。大会では日本初の人権宣言とされる「水平社宣言」が読み上げられた。「同情ではなく人間を尊敬することによって、不当な差別を受け入れることなく誇りを持って立ち上がる」という当事者による宣言は、その後、部落解放運動のみならず、さまざまな人権運動にも影響を与えてきた。

# 映画「破戒」を上映

上映予定

日時 ①12月9日(土) 午後1時～  
②12月10日(日) 午後3時～  
会場 さわやか人権文化センター

入場無料



## 今も続く差別

近年は、露骨な差別は少なくなったように見えますが、小説「破戒」が書かれたころの厳しい部落差別から、結婚や就職の際の身元調査などの差別的な歴史をたどり、今では、インターネット上でのアウティング(暴露)として陰湿化・悪質化しています。小説「破戒」の時代から100年以上たった今日においても、なんら変わることなく、部落差別の数珠つなぎ状態は現在進行形といえます。

## 主人公 丑松の姿をさまざまな被差別当事者に置き換えると…

主人公の丑松は、部落出身であることを隠して生きていましたが、差別の現実に向き合い苦悩し、戒(いましめ)を破り、困難な現実と向き合ってカミングアウト(公にしていなかったことを公表すること)して生き抜こうとします。その丑松の姿を部落出身者だけでなく、性的少数者や在日コリアン、障がいがある人や生活困窮者といったさまざまな差異を抱える人たちの姿と置き換えてみるとどうだろう。そうした人たちの苦悩や差別に向き合う姿が丑松と重なり合うのではないのでしょうか。

原作：島崎藤村「破戒」

出演：間宮祥太郎 石井杏奈 矢本悠馬 高橋和也 小林綾子 他

## あらすじ

明治時代後期。瀬川丑松は、自分が被差別部落出身ということを知り、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。

丑松は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱していた。

学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。苦しみのなか丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立ち上ろうとする。

上映共催：部落解放同盟倉吉市協議会(高城・北谷ブロック)

